

令和4年度版 津山東中学校「生活のきまり」

1 登下校

1. 始業時刻 8 時 2 5 分までに登校すること。
2. 下校時刻は、午後 4 時 4 5 分とする。
3. 活動終了後はすみやかに下校すること。ただし、部活動の延長が認められた部及び特別に先生から指示されて居残る場合は、それぞれの先生の指示を受けること。
4. 自転車は、決められた置き場にきちんとおくこと。盗難を避けるために自転車には 2 種類以上の鍵をかけること。
5. 自転車で通学する生徒は、必ず「ヘルメット」を着用すること。また、雨天の場合は安全のために「雨がっぱ」を着用すること。傘さし運転は危険なのでしないこと。
6. 自転車通学は通学距離 2 k m 以上とする。ただし、特別に事情のあるものは学校に申し出て許可を受けること。

2 校内での生活

1. 登校後は無断で校外に出てはならない。
2. 欠席・遅刻・早退・忌引きは、必ず先生に届けること。
3. 立ち入り禁止の場所や、準備室・特別教室に許可なく出入りしないこと。
4. 学校の活動に必要なもの（アクセサリ類や携帯電話など）は持参しないこと。
5. 間食を持ってくることは禁止する。

3 服装

1. 通学用カバンは、3 WAY 式カバン（学校推薦）とする。
2. 男子の服装は、冬は黒の「つめえり標準学生服」で、ズボンは「ノータックストレート標準ズボン」とする。えりのホックはきちんと止め、必要に応じてカラーをつける。学生服の下は、白のカッターシャツかポロシャツとし、気温に合わせて派手でないトレーナー、セーター、ベスト等を着てもかまわない。
夏の上衣は白のカッターシャツ・開襟シャツ・ポロシャツとする。ベルトは派手でないものを着用すること。
3. 女子の服装は、冬は「紺のセーラー服」とする。えり、袖口、胸ポケットには「エンジ色の 2 本の線」をつける。また、「ネクタイもエンジ色」とし、胸あては必ずつける。スカート丈の長すぎるもの、短すぎるもの（膝をついた状態で裾が床に付く程度が目安）は禁止。セーラー服の下は、白のブラウスカポロシャツ、カッターシャツとし、気温に合わせて派手でないトレーナー、セーター、ベスト等の着用はかまわない。夏の上衣は白のブラウスカポロシャツ、カッターシャツとする。
4. 夏服を着用する場合には、上衣をズボンまたはスカートにきちんと入れる。ボタンは見苦しくないように止める。ポケット、えり、袖、背中などに模様があるものは禁止する。しかし、左胸ワンポイント（ネームで隠れる程度）のものはかまわない。
5. 冬期防寒着として、華美でないものを着用してもよい。（バックプリント類は禁止します。）
6. 下着は白を基調としたもの。胸や背に模様があるものは禁止する。
ソックスの色は白、黒、紺、グレーで、柄はツーポイントまでとする。ライン入りやルーズソックスは禁止。女子のストッキングは柄のないベージュ・黒・紺・グレー単色とする。
7. 靴は運動に適した運動靴であること。（色の指定なし）
8. 名札（ネーム）は、左胸に安全ピンで止める。

4 頭髪

1. 清潔感があり、運動や学習に支障のない髪型とする。(長いものはまとめること)
2. まとめるときは編むかゴムでくくること。
3. 脱色や着色など奇抜な髪型をしないこと。整髪料は付けないこと。

5 自転車

1. 通学用の自転車は、実用車または軽快車とする。ただし、次の条件を満たすものとする。
 - ・ 両足スタンド
 - ・ 標準ハンドル（コンドルタイプ、アップ・ドロップハンドルは不可）
 - ・ 華美でない色、デザイン
 - ・ J I Sマーク入りの点検、整備がなされたもので、改造車輛は不可。
2. 自転車通学生の自転車には、必ず中学校の許可証（校名・番号を記入した札）をつけること。

6 その他

1. 放課後・土・日曜日・休日（夏休み・冬休み・春休み等を含む）に登校するときは、通常学校にくるときの服装（制服か体操服）で登校すること。私服での登校は禁止する。
部活動で登校するときは所定の「ユニホーム」や「練習着」でもよい。
2. 部活動の遠征時・長期休業中の部活動等で自転車を利用する場合は、全員ヘルメットを着用すること。

津山東中学校生後として 次のことを実行できるよう心がけましょう

1. 登下校の際は、交通規則を守り、事故を起こさないようにしましょう。
2. 出会った人には気持ちのよいあいさつをするよう心がけましょう。
3. 登下校の途中で買い食いなどをしないようにしましょう。
4. 持ち物には、すべて学年・組・氏名を記入しておきましょう。
5. 自転車の鍵やナップサックには目印としてキーホルダーなどを付けましょう。ただし、不必要に付けすぎないように心がけましょう。
6. 学校の活動に不要なもの（ミサンガなどアクセサリや大きな髪どめなども含む）を持ってきたときは帰る時間まで先生に預けましょう。
7. 校内での非常の事態（暴力・病気・けがなど）が起こったときは、すぐ先生に連絡をしましょう。
8. 学校で必要のない、お金などの貴重品は持ってこないようにしましょう。学校へ納入するお金などは登校するとすぐそれぞれのところへ提出しましょう。もしも持ってきたときには先生に預けましょう。
9. 校舎内外の美化に心がけ、樹木などを大切にしましょう。
10. 日頃、外出するときは、用件・行き先・帰宅の予定時刻をお家の人に必ず伝えておきましょう。
11. 外泊は、トラブルの原因になることが多いのでしないようにしましょう。
12. 防寒着は教室内では脱ぎましょう(室内で着用するのはマナー違反です)。寒さ対策として、膝掛けや座布団を利用しましょう。(ただし、膝掛けは廊下で使用しない。)